



世界で最初に生まれた生物は何なの

だれにもまだ分かっていません

大変むずかしい質問です。ほんとうのことはわかっていません。はじめての生物は、大変小さい生き物だったでしょうから、化石として残っていません。今までにも、いろいろな説があります。神様が作ったという説、地球以外のどこかで生まれたという説、自然に生まれたという説などです。

生き物とそうでないもののちがい

ところで、生き物とはどんな物でしょう。生き物とは自分自身を保つこと、成長すること、ふえること。この3つがそろっているものをいいます。この能力は、今はそのようになっ
ていないが、必要なときにそうなることができればいいのです。生きている状態では、物質代謝
といって、外から物質を取り入れて利用し、不要になったものを出すというはたらきがみ
られます。

いちばん有力な説

地球がほとんど海だったころ、海の中にはいろいろな物質がとけこんでいました。その中
の簡単な炭素化合物が、窒素をもつようになり、有機化合物といわれているものができます。
そして、この有機化合物が周囲の物質を取り入れるようになり、自分と同じものを作り出す
ようになったというものです。

今でも新しい生命は生まれているか

原始の海で、地球上の最初の生物が生まれたように、今でも新しく無生物から生物が誕生
しているという考えもあります。しかし、生まれても、すでにいる生物がすぐ食べてしまう
ので、残らないのだという考えです。（監修・今泉 忠明）

